

こすもす

発行日：平成25年1月 5日

発行所：市原市更級5丁目 1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>

あけましておめでとうございます。

我が国の最古の公開図書館といわれる「芸亭」は奈良時代の762年
「石上宅嗣」卿によって設立されました。昨年2012年は開創から、
1250年という節目の年でした。



このように長い歴史のある図書館ですが、時代の流れとともに変貌した現代の図書館は、先人の目にどのように映るのでしょうか。

今、中央図書館は単なる知識の集積である書物の収蔵庫ではなく、市民の皆様が生涯学び続けるための支援や、地域の情報拠点等としての役割を担う場所であると考えております。

また本年度「上総更級公園」のオープンによって、中央図書館から見る景色は大きく変わります。隣接する公園を散策する方のオアシスとして気軽に立ち寄ったり、お子様連れの方が絵本を読んだり「おはなし会」に参加したりとやすらぎの空間と豊かな本との出会いを提供できることと思います。

これからも、市民の皆様の知的好奇心を満たす場所として、日常生活の様々な場面で役立つ図書館を目指し、職員一同努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとって幸せ多き年でありますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

館長

本 あれこれ

【第6回】

「大人こそ絵本を！」

中央図書館では、これまでに童門冬二氏、柳田邦男氏、椎名誠氏、海堂尊氏、養老孟司氏ら、著名な作家をお迎えし、文学講座の特別講演会を開催してきました。

特に、柳田邦男氏は、「絵本は人生の心の糧」いま、大人こそ絵本を」とテーマとし、「絵本は、子どもだけでなく、大人が読んでも人生について教えてくれるもの」、「現代は、物が豊富であるが、心の豊かさが貧しくなっている。心の豊かさがどれ程大切なものか絵本が教えてくれる」等、絵本の魅力について語っていただきました。その中で紹介された本は、

『みんな、絵本から』です。

携帯電話・インターネット・ゲーム等、子どもを取り巻く環境は複雑多岐に渡っています。この本は、そんな現代の環境から子どもの心を守り、心の発達を考えます。そして、「絵本の大切さ」や「読み聞かせの大切さ」が書かれていま

す。この「大切さ」は子どもを対象にするのではなく、大人の方にも絵本に親しみを持つことの有意性が書かれています。

「心が枯れ、感性が衰えがちな人生後半、あらためて絵本を読むと、悲しかったこと、辛かったこと、うれしかったことなど、人生経験が絵本の物語に重なってきて、なんともいえない深い味わいや感動や心のやさしさが蘇ってくる。（中略）幼き日に絵本に親しむことは、生涯の〈心の故郷〉づくりでもあるのだ。」（本文より）

皆さんも、子どもの頃に戻ったような気持ちになって、絵本を読んでみてはいかがでしょう？子ども時代には気づかなかった、大人ならではの、新たな驚き、発見がきっとあるはずです。

今から心の故郷を探してみませんか？

（太郎）



『みんな、絵本から』

柳田邦男／著
石井麻木／写真

講談社
請求記号／019.5／ヤ

障がい者サービスのご案内

中央図書館では、図書館を利用するのに障がいのある方を対象として、障がい者サービスを提供しています。一部配送料を除き無料でご利用できます。

対面朗読

対面朗読室で希望の墨字資料を音訳ボランティアが読み上げ音声化します。図書館の資料だけでなく、取り扱い説明書や手紙なども音声化することができます。音訳ボランティアには利用者のプライバシーを守る義務が課せられています。

拡大読書器

印刷物を自分の好きな大きさに拡大し、画面に映し出して読むことができます。色は黒白・青黄・黒黄・フルカラーの表示モードがあります。

録音図書 (カセットテープ)

約500タイトル所蔵しています。視覚障がい者の方は、無料でご自宅へ郵送できます。

サピエ図書館

中央図書館はサピエ図書館の加入館です。インターネットで、全国の点字図書や、DAISYの検索や貸出ができます。個人会員に登録すると、来館せずにオンラインリクエストや点字図書・DAISYデータのダウンロードができます。個人会員への登録は、中央図書館でサポートいたします。

音声パソコン

音声読み上げソフト、画面拡大ソフト、DAISY再生ソフトが使えます。インターネットに接続し調べ物を行うことができます。1日2時間、延長1時間で最大3時間までご利用できます。

★ご利用には‘障がい者サービス登録’が必要です。詳しくは担当者へお問合せください。

図書館iらんと終了

10月20日から11月11日まで、
‘図書館iらんど’を開催しました。

今年は、JR五井駅の協力を得て、
『内房線100年物語』の展示や、車掌さんによる『てつどうおはなし会』
などのイベントをおこない、約1000名の方々にご来場いただきました。



お楽しみ工作教室



てつどうおはなし会

たくさんの

ご参加ありがとうございました。

図書館iらんど 2012 情報の宝島☆図書館へようこそ
～出発進行！本の旅～



生誕〇〇年特集

リビングストン (1813 年生まれ)
スコットランドの探検家・医師

生誕 200 年



『緑の魔界の探検者
リビングストン発見記』
H・M・スタンリー 著／小学館
(請求記号: Y294/スタ)

当時「暗黒大陸」と呼ばれていたアフリカを西洋人として初めて横断したリビングストンだが、消息を絶ってしまう。「リビングストンを探し出せ!」と社命を下されたのは著者である新聞記者スタンリー。はたして、探し出せるのか?

ヘンリー・フォード (1863 年生まれ)
アメリカの実業家・フォード社創業者

生誕 150 年



『藁のハンドル』
ヘンリー・フォード 著／中央公論新社
(請求記号: B335.04/フォ)

『藁のハンドル』の意味は、フォード社がゴムに代わるハンドルの素材として藁から生み出したフォードライトにちなんでつけられています。でも、原題は『Today and Tomorrow』なんですって。

リヒルト・ワーグナー (1813 年生まれ)
ドイツの作曲家・指揮者

生誕 200 年



『リヒルト・ワーグナー』
渡辺 護 著／音楽之友社
(請求記号: 762.34/ワグ)

波乱と冒険にみちあふれたワーグナー70歳の生涯を、克明にたどる伝記。オペラ界の巨星ワーグナーの生涯を限りなく真実に近い形で再現した超大作。

フィンセント・ファン・ゴッホ (1853 年生まれ)
オランダの画家

生誕 160 年



『ゴッホの証明』
小林 英樹 著／情報センター出版局
(請求記号: 723.35/コハ)

ゴッホの自殺のナゾを鮮やかに解き明かし、闇に満ちたゴッホ像に新たな光をあてた、完全な推理と説得力のノンフィクション。

ロバート・キャパ (1913 年生まれ)
アメリカの写真家

生誕 100 年



『ロバート・キャパ 決定版』
ロバート・キャパ 撮影
リチャード・ウェラン 編／ファイドン
(請求記号: 748/キャ)

名カメラマンながら表紙の写真がピンボケなのは訳がある。ノルマンディー上陸作戦時に戦闘部隊と同行し、敵の砲撃を受けている際に撮られた。ピンボケは、恐怖で手が震えていたからなのだ。

岡倉天心 (1863 年生まれ)
美術評論家

生誕 150 年



『茶の本』
岡倉天心 著・山口景史 訳／新風舎
(請求記号: B791/オカ)

岡倉天心は、まぎれもなく日本人です。ですが、この本の原著は英文です。よって、日本人が書いた本でありながら、訳者がおります。つまりこの本は、日本人と切り離せない茶の文化を論じ、そこにある日本人の思想や哲学を、西洋に向けて主張するべく発せられた本なのです。

図書館の猫の手

知っておくと便利な

図書館の利用法を紹介します。

図書館の HP で本を検索したときに、「該当資料はありません」と標記され、あきらめた経験はないですか?

そんなときでもあきらめずに相談して下さい!

図書館には【相互協力】というサービスがあります。市外の図書館に本の所蔵があれば取寄せて、市原市で貸出ができることがあります。詳しくは、『レファレンスカウンター』へ。

蔵書点検の為休館（室）します

■中央図書館

平成 25 年 2 月 28 日(木)～3 月 6 日(水)

■ 有秋・八幡・加茂公民館図書室
菊間・三和・ちはら台コミュニティー図書室
平成 25 年 2 月 25 日 (月)
～3 月 1 日 (金)

・期間中の各施設での貸出はできません。
・返却は各施設の返却ポストへお願いします。
皆様のご理解、ご協力をお願いします。

そういえば…、蔵書点検って何をするの？



蔵書点検とは、利用者が必要とする資料を適切に提供できるよう、資料を一冊一冊点検する作業のことを言います。データ上で所蔵となっている資料が、実際にあるかどうかを確認していきます。

まず、点検を始める前に書棚を整理します。

(本の背の部分に張っているラベルの請求番号や著者名を基に順番に並べていきます。)

点検作業の方法は、職員が携帯用の端末機を持って、図書や雑誌等、一冊一冊のバーコードをスキャンしていきます。

読み込んだデータは所蔵データと照合し、無くなった資料がないか、誤って貸出した資料がないかを確認していきます。



中央図書館これからの行事予定

1 月  16 日(水) 午後 3 時～おはなし会 20 日(日)午後 2 時～ 歴史講座「塚原茂 氏」 22(火)～25 日(金) 大人のための映画会	2 月  6 日・20 日(水) 午後 3 時～おはなし会 5 日(火)午後 2 時～ 文学講座「阿刀田高 氏」 12(火)～15(金) 大人のための映画会	3 月 6 日・20 日(水) 午後 3 時～おはなし会 ※おはなし会では、図書館員が絵本の読み聞かせを行っています。ぜひご参加下さい。
---	---	--

※詳細は、各カウンターでお配りしているチラシをご覧になるか、カウンター職員にお尋ねください。

中央図書館利用案内

*開館時間

午前 9:30～午後 5:00

※水・金曜日は一般開架室のみ午後 7:00 まで

ただし祝日の場合は除く

※児童室・視聴覚カウンターは全日午後 5:00 まで

*休館日

毎週月曜日

月末図書整理日
(月の最後の平日)

特別整理期間

年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

*貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌 10 冊まで

視聴覚資料 2 冊までいずれも2週間

*初めてカードを作るには

住所・氏名の確認できるもの(運転免許証や保険証等)をお持ち下さい。